

令和3年7月7日

## ▼タイトル

第2回 学生による「たかしま空き家Life Designコンペ」参加者募集！

---

## ▼概要

コロナ禍の昨今、テレワークの推進などによって若い世代の人たちに都市から地方への移住や田舎暮らしに対する関心が高まっています。

高島市ではこの状況を契機として、若い世代の人々に高島市が魅力的な生活の場であるということを市外にPRするために学生の知見を活かしたいと考えています。

そこで、高島市内に実在する空き家を元にリフォームデザインを募集し、子育て世代の移住希望者に高島市での具体的な暮らしをイメージしてもらうことで、さらなる空き家活用と移住定住の促進につなげることを目的に本事業の参加を募集します。

▼応募資格 全国の高校生・大学生・短期大学生・専門学校生

▼エントリー〆切 令和3年8月13日（金）まで

▼審査員 白井 宏昌 氏  
(建築家、滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科教授)  
大石 義一 氏 (建築家、京都造形芸術大学名誉教授)  
澤村 幸一郎 氏 (株澤村 代表取締役社長) ほか

▼その他 エントリーシートなどの詳細は高島市ホームページでご確認ください。

---

## ▼問い合わせ先

- 所属 市民生活部 市民協働課 定住推進室
- 担当 多胡・岡野
- 電話番号：0740(25)8526
- ファックス：0740(25)8156

キミのアイデアが、  
まちのチカラになる。

第2回 学生による

# たかしま空き家

# Life Design

## コンペ 作品募集中

8/13  
締切

田舎暮らしへの関心が高まっている今。

琵琶湖の西側に位置する高島市に、都市から移住したくなる

「新しい住まい方の提案」を募集します。

**募集テーマ** 子育て世帯が空き家(高島市)に住みたいと思う空間デザイン

**応募対象** 全国の高校生・大学生・短期大学生・専門学生

**賞金** 最優秀賞(1作品) 10万円  
優秀賞(1作品) 3万円

**募集期限** 2021年8月13日(金)

**題材** 3つの空き家から1つを選択! ※ウラ面の「空き家の所在位置」参照

① マキノ町知内 ② 今津町桂 ③ 安曇川町南古賀

**審査員**

白井 宏昌 しらいひろまさ

建築家  
滋賀県立大学環境科学部環境建築デザイン学科教授  
一級建築士/オランダ登録建築家  
建築の歴史を踏まえ、過去を現在・未来に活かすデザインを手掛ける。

大石 義一 おおいしよしかず

建築家  
京都造形芸術大学名誉教授  
アーキラインデザインオフィス主宰  
建築に軸足を置きながら都市、民家の研究を続ける。

澤村 幸一郎 さわむら こういちろう

㈱澤村 代表取締役社長  
一級建築士/宅地建物取引士  
若くして事業を継承し、高島・大津エリアを中心に  
地域に密着した「家づくり」を手掛ける。



**問合せ先**

高島市役所 市民生活部 市民協働課 定住推進室 担当者: 多胡・岡野  
〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565 番地  
tel: 0740-25-8526 mail: kyoudou@city.takashima.lg.jp

詳しい募集要項は「たかしま空き家 Life Design コンペ」で検索





# 【空き家の所在位置】



## ① マキノ町知内



## ② 今津町桂



## ③ 安曇川町 南古賀



## 第2回 学生による「たかしま空き家 Life Design コンペ」 募集要項

### 1 テーマ

コロナ禍の昨今、テレワークの推進などによって若い世代の人たちに都市から地方への移住、田舎暮らしに対する関心が高まっています。高島市では、市の基本目標の一つとして「結婚・出産・子育ての希望をかなえる、人に優しい高島市」を掲げており、妊婦検診の完全無償化、保育料の完全無償化、小中学校の給食費無償化等の施策を展開しており、この状況を一つの契機として若い世代の人々に高島市が魅力的な生活の場であるということを市外にPRするために、学生のみなさまの知見を活かしたいと考えています。

そこで、コンペにエントリーされた学生には現地の空き家まで足を運んでもらい、高島の豊かな自然・風土を感じてもらいながら、学生自身が考える高島市の魅力、また、それぞれの空き家ならではの魅力を盛り込み、子育て世帯がその空き家（高島市）に住んでみたいと思えるような空間デザインを募集します。

### 2 内容

高島市版空き家バンクである高島市空き家紹介システムに登録されている空き家を題材に、学生による「空き家リフォームデザイン」を提案していただきます。コンペにより、最優秀賞および優秀賞を決定後、すべての作品を庁舎等の施設で展示し、市のホームページ、広報で公開し、定住相談窓口や県や市が開催する移住・就労イベント等で広報するなどの情報を発信することで、空き家の活用を促進し、移住希望者の増加に繋がります。

### 3 応募資格

全国の高校生・大学生・大学院生・短期大学生・専門学校生

### 4 作品規格

- （1） テーマに沿った内容であること。
- （2） 家族構成（小学生以下の子どもは必須とする、ただし性別・人数は不問）、職業を設定すること。
- （3） 応募数は1グループ1作品とする。
- （4） 市が提供する以下の3つの空き家の中から1つを選び、リフォームデザインを制作すること（別紙「所在位置」参照）。

① マキノ町知内	構造 木造瓦葺平屋建	床面積 100.81㎡	土地面積 414㎡
		近江中庄駅まで車で5分	
② 今津町桂	構造 木造瓦葺平屋建	床面積 50.67㎡	土地面積 588㎡
		近江今津駅まで車で5分	
③ 安曇川町南古賀	構造 木造瓦葺平屋建	床面積 92.89㎡	土地面積 114㎡
		近江中庄駅まで車で5分	

・主催者よりモデルとなる空き家の平面図・立面図・断面図を用意します。

・A1、横向き、1ページで提案タイトル、コンセプト、図面、パース、CG、グラフ、表など表現の方法は自由とする。ただし、リフォーム後の平面図、立面図を必須とする。上記の内容をPDFファイルで納めたものを（DVD-R、CD-R、電子メールの添付ファイル等形式は問わない）提出すること。

---

## 5 エントリー方法

---

コンペの申込用紙に必要事項を記入のうえ、令和3年8月13日（金）までにEメールまたは郵送でご提出ください。（郵送の場合、締切日必着厳守）

---

## 6 審査および表彰

---

第1次審査 作品による審査（申込多数の場合に限る）

最終審査 作品およびプレゼンテーション

表彰 最優秀賞（1作品）10万円

優秀賞（1作品）3万円

---

## 7 詳細スケジュール

---

令和3年8月13日（金）	参加申込書提出期限
8月21日（土）～29日（日）	事業説明と空き家の現地確認（高島市内） ※エントリー後、上記期間で訪問できる日をお知らせください。
10月22日（金）	作品提出期限
10月下旬	1次審査（申込多数の場合に限る）
11月中旬	最終審査の実施（高島市内）、表彰式

※参加申込をした団体には各空き家の平面図・立面図・断面図のデータを送付させていただきます。

---

## 9 その他・注意事項

---

- （1）応募作品は未発表でオリジナルのものとしします。
- （2）応募事例の著作権は応募者に帰属しますが、コンペの目的を達成するために情報発信（庁舎等の施設での展示・ホームページ、広報への掲載等）を行う際の権利は主催者が有するものとしします。
- （3）他者の著作権等を侵害する恐れのある事例は、主催者の判断により入賞を取り消すことがあります。
- （4）公序良俗に反するもの、著作権その他第三者の権利を侵害するもの等は選考の対象外としします。
- （5）参加申込書の提出をもって、注意事項等を承諾したものとします。

---

## 10 問い合わせ先

---

高島市役所 市民生活部 市民協働課定住推進室 多胡・岡野

高島市新旭町北畑565番地

TEL 0740-25-8526

MAIL kyoudou@city.takashima.lg.jp

 主催 高島市